



つくばみらい市 議会だより



みらいのとびら

平成 28 年 8 月 1 日発行 第 41 号



特集

小張松下流

高岡流

綱火

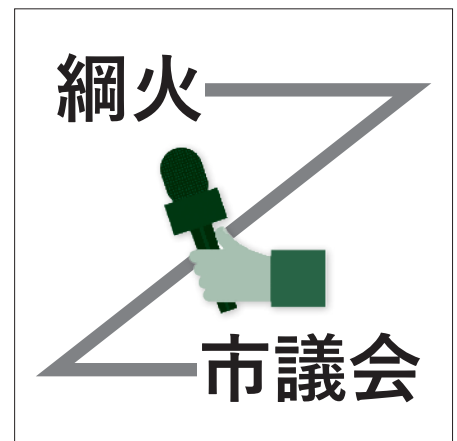
Contents

特 集……………P 2
一 般 質 問……………P 7



綱火

国指定重要無形民俗文化財



綱火は、「あやつり人形」と「仕掛け花火」を結合し、空中に張りめぐらせた綱を操作し、囃子に合わせて人形を操る伝統芸能です。別名「三本綱」「からくり人形仕掛け花火」とも称し、当市には小張松下流と高岡流の二流派が伝わっており、昭和51年に国の重要無形民俗文化財の指定を受けました。

派手な着色はしない、

昔からの形を守っていく。

【小張松下流綱火】

小張松下流綱火は、中世から近世にかけて小張城主であった松下石見守重綱（まつしたのいわみのみかみしげつな）が考案したものといわれています。家臣であった大橋吉左衛門（おおはしきちざえもん）が助手をしていた関係から、火薬の調合などを伝承され、現在も大橋健一氏が第17代家元として受け継がれています。

【高岡流綱火】

高岡流綱火の起こりは、江戸時代初頭とされており、鎮守の祭りの時に大樹から赤と黒の蜘蛛が舞い降り、巣を作る様から村人が創作したと伝えられています。火薬の配合や技術などは秘法とされ、現在は「高岡流綱火更進団」が伝統を守り続けています。

●今回の特集では、「綱火」の伝統を守っておられる方々からお話をお聞きしました。



沼尻 正昭氏

大橋 健一氏

小張松下流綱火保存会 会長 沼尻 正昭氏
 伝統を継承していくためには、様々な地域の人にも加わってもらいたい。

小張松下流綱火第17代家元 大橋 健一氏
 火薬の調合は一家相伝。技術は一生勉強です。



飯田 勇氏

高岡流綱火更進団 団長 飯田 勇氏
 昔は高岡集落の長男だけで受け継いでいたが、今はそれがなくなっている。伝統を継承していくことは、年々難しくなっている。途絶えてはならないという気持ちで守り続けていく。

綱火は、つくばみらい市の重要な歴史と文化です。関係者の方は、後継者などの課題があり、継承には大変ご苦勞がありました。これからも地域の誇りとして、綱火の継承をよろしく願います。

【開催日】

高岡流綱火

8月21日(日)
 繰り込み・綱火奉納

●主な芸題

二六三番叟、高岡丸之清遊、浦島龍宮入海辺花園

小張松下流綱火

8月23日(火) 繰り込み
 24日(水) 綱火奉納

●主な芸題

二六三番叟、大和根川の船遊山、桃太郎鬼ヶ城の戦い、間宮林蔵

※綱火の写真は、昨年撮影したものです。

つくばみらい市の こんなことが決まりました

第2回定例会 6月6日～21日（16日間）

議案審議

●第2回定例会で審査した案件

市長提出案件	19件
議員提出案件	0件
請願	0件
計	19件



Pick up 1

（議案第32号 財産の取得について）

（仮称）富士見ヶ丘小学校用地取得を承認

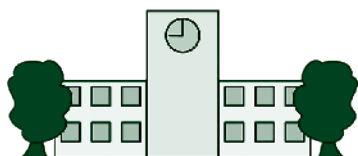
茨城県が所有するみらい平地区内の用地を、仮称富士見ヶ丘小学校用地として取得するため、県と市が売買仮契約を締結したため、議会の議決を求めるものです。

所在地	富士見ヶ丘2丁目18番1
面積	2万9千946・88㎡
契約金額	12億5千297万7千459円

こんな質問がありました。

Q 用地を購入する財源は。

A 社会資本整備総合交付金（国の補助金）、合併特例債（市債）と一般財源である。



Pick up2

(議案第33号 平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算(第1号))

陽光台小学校改修工事や 防火水槽設置工事などを予算化

今回の一般会計補正予算は、歳入歳出とも6千163万2千円を増額するもので、歳出の主なものは陽光台小学校改修工事関係4千99万1千円、北袋地区の防火水槽設置事業941万円などです。

こんな質問がありました。

Q 陽光台小学校改修工事は、プレハブでは対応できないか。

A プレハブでは、場所の問題があり、費用面や子どもたちの環境面を総合的に考えて改修になった。



Pick up3

(議案第35号 工事請負契約の締結について)

伊奈中学校15号棟の 大規模改修工事等が行われます

子どもたちが安心して授業に集中できる環境を整えるため、大規模改修工事等が行われます。

工事名	伊奈中学校15号棟大規模改修及び渡り廊下改修工事
工事概要	15号棟の内外装改修、屋上防水、洋式便器設置及び渡り廊下改築工事など
契約金額	2億412万円



伊奈中学校15号棟

平成28年（6月）第2回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
報告第1号	平成27年度つくばみらい市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第2号	平成27年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第3号	平成27年度つくばみらい市水道事業会計予算繰越計算書について	報告
報告第4号	平成27年度つくばみらい市一般会計継続費繰越計算書について	報告
報告第5号	専決処分の報告について（第1号）※公用車車両事故の和解	報告
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（第5号）※平成27年度一般会計補正予算	原案承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて（第6号）※指定地域密着型サービスに係る条例の一部改正	原案承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて（第7号）※指定地域密着型介護予防サービスに係る条例の一部改正	原案承認
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて（第8号）※国民健康保険税条例の一部改正	原案承認
承認第9号	専決処分の承認を求めることについて（第9号）※固定資産評価審査委員会条例及び行政不服審査法の関係条例の一部改正	原案承認
承認第10号	専決処分の承認を求めることについて（第10号）※税条例の一部改正	原案承認
承認第11号	専決処分の承認を求めることについて（第11号）※都市計画法条例の一部改正	原案承認
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
同意第13号	教育委員会教育長の任命について	同意
議案第31号	つくばみらい市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第32号	財産の取得について	原案可決
議案第33号	平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第34号	工事請負契約の締結について（旧伊奈庁舎解体・外構工事）	原案可決
議案第35号	工事請負契約の締結について（伊奈中学校15号棟大規模改修及び渡り廊下改築工事）	原案可決



議案質疑

第2回定例会

議案第33号……………

平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算（第1号）（陽光台小学校改修工事）
野口修議員

議案第34号……………

工事請負契約の締結について（旧伊奈庁舎解体・外構工事）
古川よし枝議員

討論

第2回定例会

議案第31号……………

つくばみらい市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

【反対討論】

柿沼朋幸議員

議案第32号……………

財産の取得について

【賛成討論】

伊藤正実議員

議案第33号……………

平成28年度つくばみらい市一般会計補正予算（第1号）

【反対討論】

海老原弘議員

【賛成討論】

伊藤正実議員

【反対討論】

古川よし枝議員

聴^ききたい 知^しりたい 市政

一般質問 (要旨)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなただの生活にかかわる内容はありますか？
質問は、議員本人が概ね200字を目安に要約しています。

質問議員11名

質問25項目



市政のムリ・ムラ・ムダについて



海老原 弘
議員

●海老原議員

都市幹線2号線が開通した3日後に、私のところに電話があり「新しい道路に街灯があるのに点灯していない。」ということであった。それはどのような経緯であったのか。

また、今後統廃合が予定される6校で53教室あるのに、新設の富士見ヶ丘小の26教室は大きなムダが生じてしまう。6校の耐震工事が大規模改修は9億円を超え、エアコンの工事も相当の金額になり、市の財産がムダになる。

●総務部長

都市幹線2号線については、供用開始前に道路照明灯4基、防犯灯9基を設置した。3月上旬に東京電力に使用申請を行い、このうち、4基については、既存の電柱から配電ができ、4月中に点灯し

ている。また、残りの9基についても、通学路であることから、効率的な対応により、通常6ヶ月かかるところを3ヶ月で行い、5月下旬に点灯した。

●教育長

義務教育施設適正配置審議会では、「子どもたちがよりよい環境で教育を受けるためには、どのような形にするのが一番よいのか。」ここに視点を置き議論し、その結果としての答申は、当市の義務教育施設の適正規模、適正配置の望ましい形であると考えられる。その答申を踏まえた「つくばみらい市義務教育施設適正配置基本計画」に基づき、計画的に実施してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆市内の太陽光発電について

小児医療福祉制度（小児マル福）について



伊藤 正実 議員

●伊藤議員

当市は先進的な取り組みで、小児医療福祉制度によって県内ではトップクラスの政策を実現している。当市との比較において、近隣市ではどうか。特に、つくばエクスプレス沿線の各市ではどうか。また、東京都で行っている自己負担額は東京23区ではゼロとなっている。当市の通院1回6000円、入院3000円の自己負担額をゼロにするには、約4千200万円の費用で実現すると試算されているが、市の考えを伺う。

●保健福祉部長

自己負担額ゼロの状況については、茨城県南地域では、かすみがうら市が所得制限がありで外来の小学校3年生まで、阿見町、美浦村、利根町については、所得制限なし

で外来、入院を中学3年生まで行っている。なお、TX沿線である守谷市、つくば市は行っていない。

また、同じTX沿線の千葉県柏市、流山市、更には、埼玉県三郷市、八潮市においては、制度に違いがあり、完全にゼロのところもあれば、一部負担しているところもある。

●市長

自己負担額ゼロについては、限られた財源の中で財政的負担を十分考慮しながら、総合的に検討していきたい。

(掲載以外の質問事項)

☆みらい平地区の安全対策のためのミラーの設置について

AEDの設置場所について



坂 洋 議員

●坂議員

この10年でAEDは爆発的に普及したが、市民に目撃された心肺停止症例のうち、AEDの利用はわずか4%であり、大半の人はAEDの恩恵を受けられない実情がある。そこで、24時間営業のコンビニや、交番などへの設置の推進、また、公共施設の屋内や小中学校施設の職員室にあるAEDを外部の人が常時利用可能となる屋外型収納ボックスに変更すべきと思うが、AEDの屋外設置等に対しての所見を伺う。

●教育長

児童生徒を最優先と考えながら、幅広く効果的に活用できるようにするため、学校施設だけでなく、公共施設全体におけるAEDの有効活用の研究を行ってまいりたい。

●総務部長

市では、AEDの重要性を認識しており、市内コンビニへのAED設置についても、今後検討していきたい。また、交番、駐在所等についても、設置していただけるよう茨城県警に対して要望をしてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆地域包括支援センターについて



AED (自動体外式除細動器)

防災減災対策について



染谷 礼子
議員

● 染谷議員

近年、地震や豪雨災害などの巨大災害が連続して起きており、更なる対策の強化が求められる。そこで、人命救助や消防拠点に物資を運ぶ災害時緊急輸送指定道路があるが、市内の指定状況と、その路面の安全管理について伺う。

路面の瑕疵を表面的に確認することは難しいので、路面下の空洞化調査を実施してはどうか。

また、災害があった場合に罹災証明書を遅滞なく発行することも重要であるが、被害認定調査に携われる職員の状況と他市町村との受援協定について伺う。

● 総務部長

市内の第1次緊急輸送道路としては、常磐自動車道、国道294号及び国道354号の3路線があ

り、第2次緊急輸送道路としては、

主要地方道つくば野田線、取手つくば線、野田牛久線、一般県道常総取手線、谷井田稲戸井停車場線の5路線がある。

また、罹災証明書の発行については、被害の状況に応じて、県や他市町村からの職員の派遣要請や市内の建築士会と協力して対応していきたい。

● 都市建設部長

市道の路面下の空洞については、職員のパトロールや市民からの情報提供により、異変がある場所については打診により空洞の存在を確認しているところである。

(掲載以外の質問事項)

☆谷和原庁舎の施設整備について

本市の平和事業の推進を求める



柿沼 朋幸
議員

● 柿沼議員

71年前の8月、2発の原子爆弾は一瞬に広島、長崎の数十万人の人々を無差別に殺傷した。今年3月には被爆者自らの呼びかけで核兵器廃絶国際署名の取り組みが世界数億人を目標に始まった。非核

平和宣言都市として、①宣言都市懸垂幕の常時掲載、②宣言都市看板を新たに市内数カ所に設置、③平和パネル展開催、④広島、長崎の被爆の実相の伝承者育成の新たな取り組みとして、広島市平和記念式中学生平和大使派遣事業の創設の実現を求める。

置については、設置場所、時期、

設置方法も含め、今後の検討課題としたい。③平和パネル展については、平和の会が実施を計画されているので、拝見した上で今後の方向性を検討させていただきたい。

● 教育長

④中学生平和大使派遣事業については、近隣自治体の状況を調査しながら、学校教育における平和事業の推進について、児童生徒のより効果的な平和教育のあり方をさまざまな角度から研究してまいりたい。

● 市長公室長

①懸垂幕の掲示場所にも数に限りがあることから、常時となると他の事業の啓発の必要性もあり、現時点では困難である。②看板設

(掲載以外の質問事項)

☆市民の身近な場所に防災井戸の設置を

☆コミュニティセンターの利用の制限について

水道料金の引き下げを求める



古川 よし枝
議員

●古川議員

市は平成26年12月に料金算定の検討で、水道料金は据え置くといい結論を出した。しかし、計画初年度から、資金残高が計画よりも2億2千500万円の大幅な開きが生じており、平成27年度議会では再度、更新計画を見直し、料金引き下げも含めた料金の検討を行うと答弁。供給単価は平成18年度の合併時からずっと原価を上回り、利益を上げている。剰余金残高、資金残高を見ても引き下げができる状況と考えるが、どのように料金を見直していくのか。

●市長

更新基本計画の事業費の修正については、計画の中で最初の大規模工事である、久保浄水場の高区配水施設整備工事を発注した時点

が一つのタイミングであると考えている。今年度、第二四半期には、その工事を発注する予定であり、工事請負契約を締結し、当初の工

事が確定した後、更新基本計画の事業費計画の修正に取り掛かりたいと考えている。更新基本計画の事業費計画を修正することにより、前回の料金検討時から状況が大きく変わることが予想される場合においては、料金算定期間中であつても、適時適切な料金改定の検討を行ってまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆耐震改修促進計画について

☆みらい平地区の中学校の通学

区について

行政区の設立と行政協力の報酬について



今川 英明
議員

●今川議員

みらい平地区の行政区が少ない

地方自治法に基づいて報酬を支給している。

状況である。行政協力員の仕事は、市の要請、募金関係、地域の要望を市に伝えることだと思つ。また、報酬についても、個人への支給ばかりだと、税務申告が必要なため、戸惑う人がおり、このことは、先の行政協力員の会議でも問題提起があつた。行政区ごとに合った支給方法に取り組んでいただきたい。正にケース・バイ・ケースとして、地域に合った環境づくりをして、いつでもどこでも同じ状況にすることが行政の仕事である。見解を伺う。

●市民経済部長

市では条例により、行政協力員を非常勤特別職に位置づけ、規則により行政協力員の任務を定め、

(掲載以外の質問事項)

☆水害対策について

☆農業の振興と農業者育成につ

いて

食育について



鐘ヶ江 礼生奈
議員

●鐘ヶ江議員

第2次市食育推進計画における当市の取り組みを伺う。子どもの6人に1人が貧困と言われ、また、1人親・共働きにより生活環境が変化する中、子どもの食生活にも影響が出ている。孤食化や栄養不足・偏食など、食育の観点からも対策が必要ではないか。民間団体や一部自治体では、無料や安価での食事を提供するいわゆる「子ども食堂」で支援しており、国は交付金を創設。子どもの食育支援として、当市でも「子ども食堂」を導入してはどうか。

●保健福祉部長

当市としても、子どもの食生活を取り巻く状況として貧困、孤食化対策は重要であると考えているが、実施に当たっては利用者のプ

ライバシーにも十分に配慮しなければならず、子どものみが対象となると地域ごとに事業を展開しなければ、利用は難しいと思われる。

今後は対象者を含め、現在行われている事業や資源の活用、または参入される法人やボランティア団体等への支援等、幅広い観点で子どもや地域全体の食育として、どのように市が関与していけるか研究してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆地域防災力強化の取り組みについて

☆防犯カメラの設置について



つくばエクスプレスの通学定期割引率拡大について



小田川 浩
議員

●小田川議員

いる。

JRと比べてTXの通学定期の割引率が割高である。秋葉原駅までの通学定期で比べた場合、JR藤代駅からの1カ月定期は、大学生1万1千390円、高校生1万250円、中学生7千970円と学生区分で割引率を変えている。

子育て世代の負担を軽減する通学定期乗車券の料金等の見直しをはじめとして、TXの運賃を安価にすることで、移住・定住者を増やし、沿線の自治体を更に発展させ、ひいては、TXの利用者増に貢献できるものと考えている。

一方、TXみらい平駅からは1カ月2万1千180円で、学生区分は無い。学生の通学定期は100%自己負担であり、家庭の負担になる。これまで当市をはじめ沿線市が東京駅延伸を要望してきたが、それよりも通学定期割引率拡大を最優先事項として要望すべきと考えるが。

こうしたことから、首都圏新都市鉄道株式会社に対し、安定経営を維持した上で、可能な限り、乗車運賃を安価にすることを検討し、特に、子育て世代の負担に直結する、通学定期乗車券の割引率については、見直しを進めるよう、今後、沿線自治体等と協力・連携を図りながら、要望活動を行ってまいりたい。

●市長

TX沿線の多くの自治体では、子育て支援策に力を入れ、移住・定住者を増やす取り組みを進めて



つくばみらい市義務教育施設適正配置（学校の統廃合）基本計画について



野口 修
議員

●野口議員

文部科学省からの適正配置等に関する手引きに「小規模校を存続させる場合の教育の充実」という箇所がある。「学校を当該地域のコミュニティの存続や発展の中核的な施設と位置づけ、地域を挙げてその充実を図ることを希望する場合」存続の理由の一つとあるが、審議会、保護者、地域の方に、そのような選択肢があることを説明しているのか。統廃合と存続の両方を説明しないと選択ができない。

適正規模等に関する手引」を紹介し、委員の方からも、この手引を熟読して考えよよとの意見もあり、この手引を念頭においての審議であつたものと確信している。

また、本市の計画が整ったところで案を示した説明会である。今年から各地区に出向いて、丁寧に地域の方々と話し合いながら、子どもたちにとって学校はどういう形がいいのかということ話し合いながら進めていきたい。

また、本市の計画が整ったところで案を示した説明会である。今年から各地区に出向いて、丁寧に地域の方々と話し合いながら、子どもたちにとって学校はどういう形がいいのかということ話し合いながら進めていきたい。

（掲載以外の質問事項）

☆総合計画の策定について

☆空家等対策について

●教育長

市義務教育施設適正配置審議会の中で、文部科学省が示している、「公立小学校・中学校の適正配置・



総合計画が来年、期間満了を迎えるに当たり本市全体の人口に関する質問



飯村 裕一
議員

●飯村議員

平成30年度以降の新基本計画では、今後に向けた人口の推計はどのように推移する計画なのか。計画目標を越えている今、強気の目標を掲げてほしいと思っている。

加しているが、一方で少子化の中であっても本市の年少人口比率はわずかながら増加している。

また、併せて直近の年齢3区分、そして義務教育施設適正配置を充分に検討するためにも、婚姻届の提出件数、出生から満6歳未満の子どもの地区別人口について伺う。

婚姻届については、平成27年度に提出された婚姻届の総件数は234件である。

●市長公室長

当市のまち・ひと・しごと創生総合戦略における推計人口は、平成37年の約5万3千人をピークとし、平成72年で約4万6千人と設定した。

直近の年齢3区分人口の推移については、平成22年と平成28年の比較で、老年人口比率はさらに増

出生から満6歳未満の地区別人口については、直近の平成28年4月1日現在の小学校区ごとでは、小張地区は106人。豊地区は107人、谷井田地区は202人、三島地区は55人、東地区は41人、板橋地区は268人、谷原地区は70人、十和地区は47人、福岡地区は81人、小絹地区は510人、みらい平地区は1千919人である。



小学生のみなさんが議会を見学!!

市立谷井田小学校（倉田校長）6年生、市立小張小学校（堀江校長）6年生、市立陽光台小学校（大坪校長）6年生のみなさんが、議会の一般質問を傍聴しました。

感想文をお寄せ頂きましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子どもたちに小中学生の時代から議会に興味を持っていただき、市民にとってより一層身近で親しみやすい議会を目指す取り組みを平成20年度より開始し、市内小中学校単位での本会議傍聴を促進しています。

谷井田小学校6年1組 牧 優里菜 さん

市議会を見学して 分かったこと・学んだこと

私は、初めて市議会を見学して分かったことが2つあります。

1つ目は、議長さんが進行役となって、たくさんの議員さんたちが熱心に話し合いをしていることが分かりました。

2つ目は、話し合っている内容です。最初はどんなことを話し合っているのかなと思いました。そうしたら、学校や子育て等、私たちに関係のあることばかりで、私たち市民のためだと分かりました。こうやって、市がきれいになったり、いろいろな施設ができていくんだなと思いました。

また、市議会を見学したいです。こんな貴重な経験をさせてくださって、ありがとうございました。



谷井田小学校6年1組のみなさん

谷井田小学校6年2組 尾無 湖都美 さん

市議会を見学して

私は、初めて傍聴して知ったことがあります。

私は傍聴に参加する前、「市議会では難しい事を話しているのかな」と考えていました。けれど実際に市議会場の席にすわって聞いてみると、小学校のことや歩道のことなど私たちに関係することも話していてびっくりしました。

市議会では私たちの住んでいるつくばみらい市がどうすれば、住みよいまちになるのかを、たくさんの人が一生けん命話し合っていることが分かり、うれしかったです。



谷井田小学校6年2組のみなさん

小張小学校6年1組 ^{うちやま} ^{みく} 内山 実紅 さん

議会見学の感想

私は、市議会見学に正直めんどくさいなと思っていました。でも、入ってみると、30分間がとても短いと感じ、まだいたかった気分でした。休けいのときに、1人の議員さんが私たちに、1番から18番まであり、18番の人が1番とうせん回数が多く、1番の人がとうせん回数が少ないことや、私たちと向かい合っている人は市に関係する人で、私たちと同じ向きに座っている人は議員だということを細かく教えていただきました。議員が質問する内容を市長さんたちは、もともと質問の答えの内容を決めてあるようで、とてもびっくりしました。とても勉強になりました。また、議会見学に行きたいです。



小張小学校6年1組のみなさん



陽光台小学校6年1組 ^{せきぐち} ^{たくま} 関口 琢真 さん

議会見学をして

ぼくは、市議会を見学して思ったこと感じたことが2つあります。

1つ目は、市議会の大切さです。議会で決められ、作られ、実行する。行政の大切さ、条例の大切さがよく分かり、条例をしっかりと守り大切にしたいと思いました。

2つ目は、市議会のしくみです。傍聴席の前に議員さんの席があります。議員さんが、問題を提案しそれを議長や役員の人が聞きます。それに応じて市の役員さんが答えを出すというような流れでした。

市議会の大切さや、市議会のおかげで、ぼくたちが安心して生活できることがよく分かり、勉強になった一日でした。



陽光台小学校6年1組のみなさん



陽光台小学校6年2組 ^{よしだ} ^{くるみ} 吉田 来琉実 さん

市議会を見学して

私は今まで、市議会などの政治の会議の場はニュースなどでしか見たことがなく、自分の目で見るのは初めてでした。

今回の市議会は、私たち子どもにも関係のある「食育」についてや、熊本地震や豪雨水害をふまえての防災について、防犯カメラの設置の事などを話し合っていました。議員の方々が感じていた疑問には、自分でも感じていたものもあり、本当に私達市民の声を代弁してくださっているのだなと思いました。



陽光台小学校6年2組のみなさん

自分でも感じていたものもあり、本当に私達市民の声を代弁してくださっているのだなと思いました。

市議会では、市民の声をもとに、つくばみらい市をよりよいものにしようと話し合っているという事が分かりました。市議会見学は、とても良い経験になりました。



陽光台小学校6年3組 ^{いとう} ^{そうた} 伊藤 颯太 さん

ぼくたちが安全に過ごせるのは、市議会のおかげ

ぼくは、市議会に行ってつくばみらい市の条例の決め方や政策などたくさんの事を知ることができました。

今回、市議会に行った時は、つくばみらい市の空き家対策や今後の人口の見通しについて話し合っていました。中でも、つくばみらい市は、約7～8年ほどで約6,000人増えて総人口が5万506人とすごく増加していたのでびっくりしました。



陽光台小学校6年3組のみなさん

また、10分ほどの休けい時間で議員さんに質問したり、話を聞いたりすることができました。議会では、市の職員さんや議員さん、委員会の委員長などたくさんの方がいて、みなさん真剣に話し合い、つくばみらい市を良くしようとしていたので、うれしかったです。



平成 28 年 第 3 回定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	9/1	2	3
	本会議 (開会)	休会	本会議 (一般質問)		総務常任 委員会	休会
4	5	6	7	8	9	10
休会	教育民生 常任 委員会	経済常任 委員会	休会	決算特別 委員会	決算特別 委員会	休会
11	12	13	14	15	16	17
休会	決算特別 委員会	休会	休会	本会議 (閉会)		

※日程等については変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせ下さい。

◆ 市議会を傍聴しませんか !! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢をご記入していただくだけで、傍聴席（定員50人）に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

◎傍聴場所

つくばみらい市議会は、谷和原庁舎 3 階です。

■ 第2回定例会 傍聴者数 209人（うち小学生162人）

◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口目目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

◆ ご意見感想をお寄せください ◆

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。

永年勤続議員表彰

この度、次の議員に全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会より、地方自治の伸張発展と市政の向上振興に貢献した功績に対し、表彰状及び感謝状が寄与されました。

● 全国市議会議長会表彰

直井誠巳

古川よし枝

● 茨城県市議会議長会表彰

《議員表彰》

古川よし枝

坂 洋

《感謝状》

直井誠巳



発行：つくばみらい市議会 編集：議会 広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111（代表） FAX：0297-20-5760
URL：http://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp